

令和7年度

野辺地漁港北防波堤灯台ほか1件改良改修工事

仕様書

第二管区海上保安本部交通部

I 工事概要

1. 工事名称 野辺地漁港北防波堤灯台ほか1件改良改修工事
2. 工事場所 青森県上北郡野辺地町（野辺地漁港北防波堤外端）、
青森県東津軽郡平内町（茂浦港西防波堤外端）
3. 工事期間 契約締結の日から令和7年12月26日まで
4. 工事概要
 1. 仮設工事 一式
 2. 鉄筋工事 一式
 3. コンクリート工事 一式
 4. 金属工事 一式
 5. 防水改修工事 一式
 6. 外壁改修工事 一式
 7. 鋼製建具工事 一式
5. 管理事務所 青森海上保安部 交通課
青森県青森市青柳 1-1-2 Tel017-734-2422
6. 発注元 第二管区海上保安本部交通部整備課
宮城県塩釜市貞山通 3-4-1 Tel022-363-0111（内線 2665）

Ⅱ 一般共通事項

- | | |
|----------------|--|
| 1. 適用事項 | 本仕様書に記載されていない事項や詳細については、次による最新版とする。
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、（電気設備工事編）、（機械設備工事編）」 |
| 2. 撤去材及び発生材の処理 | 撤去材及び発生材のうち、引継ぎを必要とするものは、整理のうえ「撤去品等発生通知書」を2部提出して確認を受け、監督職員の指示に従うものとする。
引継ぎを必要としないものについては、監督職員の指示による。
(1) 撤去材の保管及び廃棄は確実にを行う。
(2) 廃棄処分する物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等、関連法令に従い適法に処理する。
(3) 再使用する物については、指定する場所へ遅滞なく届ける。 |
| 3. 官給品 | 本工事において、官給品がある場合は監督職員の指示により、現場代理人又は主任技術者は次の処置をとる。
(1) 官給品の受渡しについては、監督職員の立会いのもと数量等の確認を行い状態を点検して異常の有無を確認する。
(2) 官給品の引渡しを受ける際には、現場に立会い、「官給品受領書」を2部提出する。
(3) 官給品の保管場所・保管方法及び使用状況について指示を受けたときは、指示に従う。
(4) 官給品の使用が終了した場合は、「官給品精算書」を2部提出して確認を受ける。 |
| 4. 主任技術者 | 本工事は公共性のある施設を対象とすることから、以下のいずれかの資格を有する主任技術者を配置し、また、該当する資格証明書の写しを提出し承諾を得ることとする。
(1) 建築士（二級以上、木造建築士を除く）
(2) 建築施工管理技士（二級以上、ただし「躯体」及び「仕上げ」を除く）
(3) 土木施工管理技士（二級以上、ただし「鋼構造物塗装」及び「薬液注入」を除く） |
| 5. 工事報告 | 工事の進捗・材料の搬出入・作業員の作業状況・気象状況などを記載した報告書を原則として、監督職員に提出する。 |
| 6. 疑義等の協議 | 設計図書に明記のない場合、又は工事内容に疑義を生じた場合及び現場の納まり又は取合いなどの関係で、設計図書によることが困難な場合もしくは不都合な場合は、監督職員と協議する。 |
| 7. 諸届け、打合せ | 受注者は、工事に必要な諸届け、申請を速やかに行う。また、監督職員による監督行為の際、リモートで対応できる環境を受注者で準備し、使用するアプリ等については監督職員と協議すること。 |
| 8. 臨機の処置 | 災害または公害が発生した場合は速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告する。 |
| 9. 工程表・施工計画書 | 着工に先立ち実施工程表及び施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受けること。ただし、軽微な工事で監督職員の指示による場合は省略できるものとする。 |
| 10. 工事完成図書 | 工事完成後、次の1から4の内容をA4ファイルに整理して1部監督職員に提出する。
特に工事完成後、外部から確認することができない部分の撮影を忘れぬように十分注意するとともに、被写体の寸法が判明するようスケール、ポール及び箱尺などを使用し撮影する。
(1) 工事概要
(2) 完成図書(竣工図は、A3版とする。電子データ「JW-CAD」含む。)
(3) 工事写真(施工前、施工中、施工後及び完成写真)
(4) その他参考資料 |
| 11. 施設の保全 | 工事中は、各種機器また既存部分に支障を与えないよう十分な養生を行う。 |
| 12. 検査 | 受注者は工事完成後、工事完成（了）届を発注者に提出し、完了検査を受検する事。検査合格後、工事代金の支払いを行う。 |

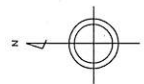
Ⅲ 建築工事特記仕様

1.	この仕様書は、野辺地漁港北防波堤灯台ほか1件の改良改修工事に適用する。
2.	図面、本特記仕様書及び現場説明書に記載してある事項以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）並びに公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編、電気設備工事編、機械設備工事編）の最新版による。
3.	全ての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の(1)から(4)の順番のとおりとし、これにより難しい場合は監督職員と協議する。 (1) 現場説明書及び現場説明に対する質問回答書 (2) 本特記仕様書 (3) 図面 (4) 公共建築工事標準仕様書・公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
4.	特記仕様 (1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項は、●印を適用する。●印のない場合は※印を適用し、○印のみは適用しない。（工事概要についても適用する）

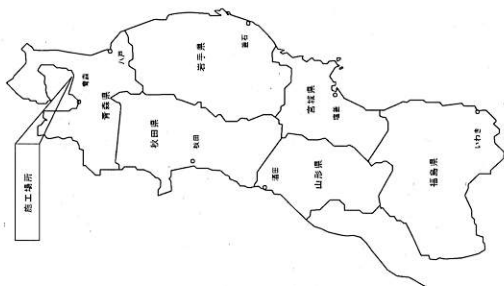
章	項目	特記事項
一般共通事項	1) 建築材料等	建築材料の製造所及び製品は、特記されたもの又はこれらと同等以上とする。 ただし、同等以上とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	2) 発生材の処理	構外に搬出し、再生資源の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い適切処理し、監督職員に報告する。
	3) 工事写真	工事着工前から工事完成まで工事の施工順序に撮影し、サービス判に各1枚ずつ、アルバムに整理して監督職員に1部を提出する。
	4) 完成写真	※ 監督職員の指示による ● サービス判（各方向1枚とし、正面のみ4枚とする）
1) 仮設工事	2) 監督職員事務所	※ 設ける ● 設けない
	3) 作業ヤード	※ 設ける ● 設けない
	4) 仮囲い	○ 設ける
	5) 足場	足場、はつり屑飛散防止の囲い等は労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆衛生災害防止対策要綱（建築工事編）その他関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行う。工事期間中も灯火は点灯させなければならないため、灯火を遮らないこと。
	6) 足場シート	グレーとする。灯火を遮らないこと。
	7) 養生	工事施工にあたり、既存部分及び在来存置部分については汚損、損傷を防ぐよう適切な養生を施すこと。
	8) 工事用電力・用水	使用不可。（引き込まれていない）
2) 鉄筋工事	1) 鉄筋の種別	異形棒鋼（SD295）
	2) 鉄筋の継手	重ね継手
	3) 鉄筋のかぶり厚さ	外壁に面する鉄筋：70mm以上／内壁に面する鉄筋：30mm以上

3) コンクリート工事	1) レディーミクストコンクリートの種別	※ I類 ○ II類				
	2) セメントの種類	※ 普通ポルトランドセメント ○ 混合セメントのA種 (高炉、シリカ、フライアッシュ) なお、高炉セメントB種とする場合は、監督職員と協議とする。 A				
	3) 砕石及び砂利の種類	○ 24N/mm ² ● 21N/mm ² ○ 18N/mm ²				
	4) 設計基準強度	55%以下とする				
	5) 水セメント比	※ 18cm (33N/mm ² 未満) ○ 21cm (33N/mm ² 以上)				
	6) スランプ	打放し仕上げの種別：A種				
	7) 型 枠					
4) 金属工事	1) 金物種別	※ 排水孔				
	2) ステンレスの表面仕上げ	#400仕上げ				
	3) ステンレスの材質	SUS304				
	4) 防虫網交換	平織金網 #25				
5) 防水改修工事	1) 既存防水層撤去	塗膜防水層				
	2) 下地処理	ケレン・清掃 (全面ブラシがけ)				
	3) 下地調整	モルタル t30~50				
	4) 仕上げ	ウレタン系塗膜防水X-2 (防滑仕上げ)				
	5) シーリング	MS-2,PS-2、PU-2 サイズ：10×10				
6) 外壁改修工事	1) 外壁調査	外壁について目視、打診調査を行い、監督職員と協議する。 下地モルタル共				
	2) 劣化部モザイクタイル撤去					
	3) 躯体補修					
	4) モザイクタイル新設					
	無収縮モルタルにて成型 (茂浦港西防波堤灯台) 下地モルタル共 外装モザイクタイル25mm角 (施釉) 参考取扱先) (株)サンワ 岐阜県多治見市旭ヶ丘9-3-1 Tel0572-27-3355 ● 赤 マンセル値 7.5R4/14 (野辺地漁港北防波堤灯台) ● 白 マンセル値 N9.5 (茂浦港西防波堤灯台) 色見本を監督職員に提出し、承諾を得ること) ※モザイクタイル張り ●コーナータイル 材料：白色セメント+顔料 (重量比5%) 顔料参考：(株) ヤブ原：マイン					
	施工箇所 (下地)	各塗り層の塗り厚(塗り回数)				仕上げ厚 (総塗り回数)
	タイル下地モルタル	下塗り	むら直し	中塗り	上塗り	20mm (3~4回)
		6mm (1回)	0~2mm (1回)	6mm (2回)	--	
	7) 鋼製建具工事 (茂浦港西防波堤灯台)	1) 灯塔扉撤去	耐波浪扉撤去 材質：耐食アルミニウム 製作に先立ち、製作図および施工図を提出し、監督職員の承認を得る (扉取扱先) セナーアンドバーンズ(株) Tel03-5708-7300 所在地：東京都大田区羽田空谷1丁目6番6号			
2) 防水型アルミ扉新設 (特殊錠付)						

	3) 灯室扉パッキン交換	灯室扉 (w600×h900) パッキン交換 接着剤取付 (パッキン取扱先) (株)ニュープロド Tel048-551-5318 所在地：埼玉県深谷市国済寺 519
--	--------------	--



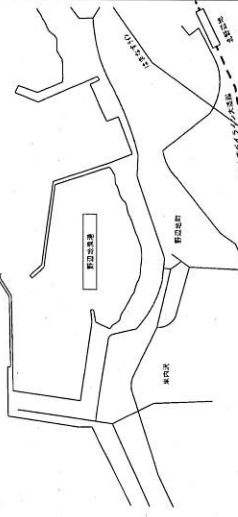
施工場所



位置図

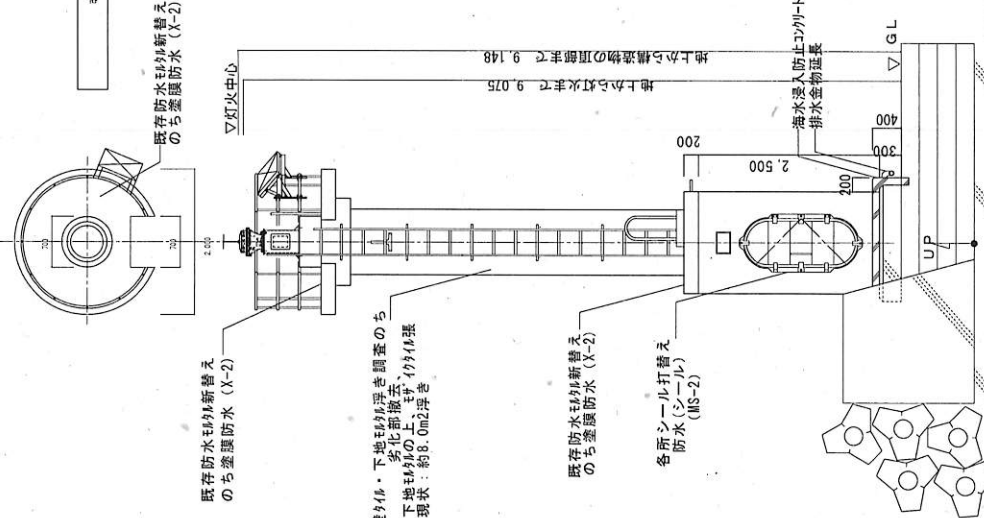


野辺地漁港北防波堤灯台新築工事

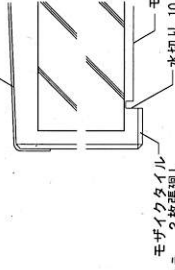


位置図

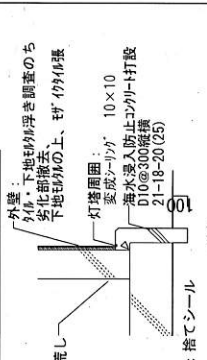
交換孔設置詳細図 S=1/50



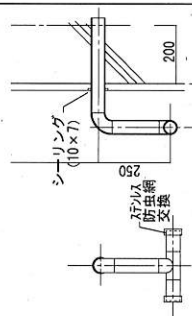
モルタル金こて (水上50, 水下30) のちえ遮断防水仕上げ



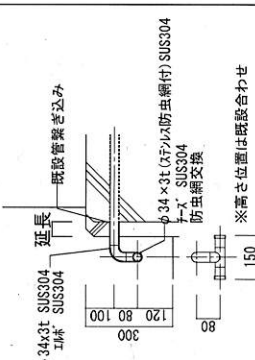
現場・庇屋根詳細図 S=1/5



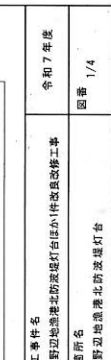
打設高詳細図 S=1/10



換気孔詳細図 S=1/10

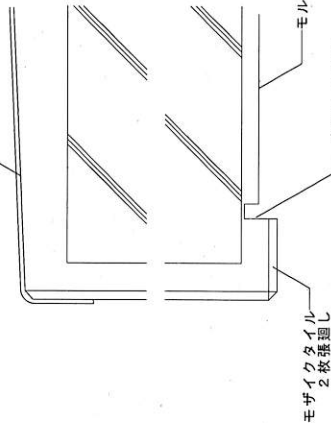


床排水孔詳細図 S=1/10



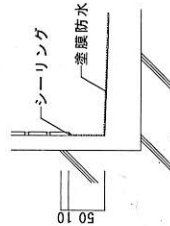
工事種名	野辺地漁港北防波堤灯台新築工事	令和7年度
図面名	野辺地漁港北防波堤灯台	図番 1/4
図面名称	野辺地漁港北防波堤灯台	図尺 A2
位置図	灯台位置図、平面図	原図
設計	第二管区海上保安本部 交通部	年月 12.4

基礎防水仕上げ



※防水上巻は、現状t1張仕上であるが、仕上げについては監理者のうえ監理員と協議とする。

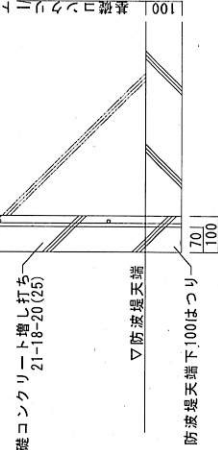
断端・応座補詳細図 S=1/5



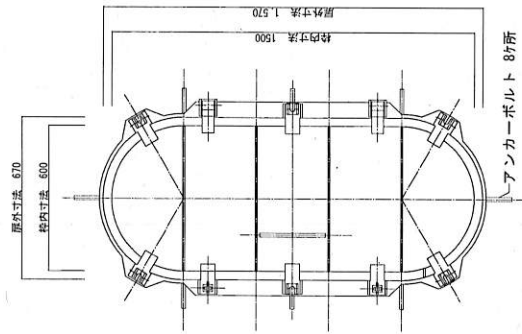
※基礎防水施工範囲は、立上り（入隅）を含むものとする。

基礎防水立上り詳細図 S=1/5

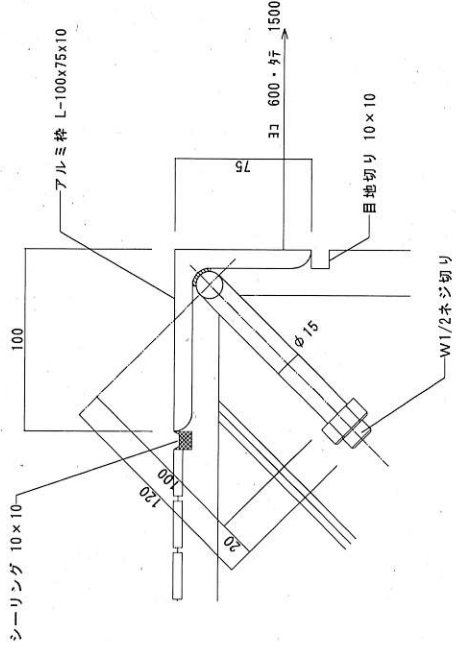
鉄筋線種D10@300



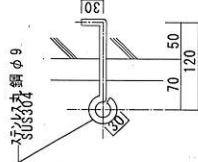
コンクリート増し打ち詳細図 S=1/4



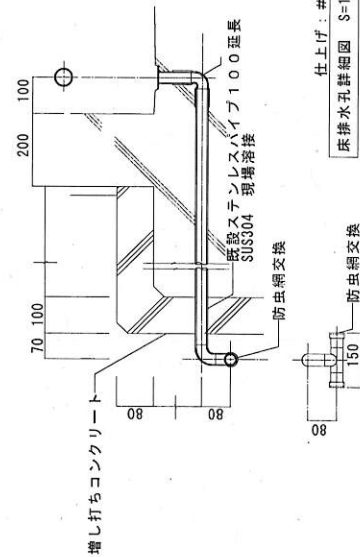
名称	防水層
材質	特設防水層：耐塩アルミニウム（品：A5083P-0・特：A6063S-T） 締め付けボルトナット：ステンレス（SUS304）
寸法	厚み：75mm 見付け：100mm
仕上	
付属品	錠前1個（鍵2個付き）（真鍮クロームメッキ製） アフリ止メボルト金具（1個） スパナ（1個） パッキン：ネオプレン
備考	アンカーボルト 8ヶ所



アルミ防水層取付詳細図 S=1/2



アフリ止取付詳細図 S=1/5



仕上げ：#400

床排水孔詳細図 S=1/10

工事概要	野田地区海北防波堤灯台ほか1棟付改良改修工事	令和7年度
箇所名	茨城県西防波堤灯台	図番 3/4
図面名称	各詳細図	図号 A2
設計	第二管区海上保安本部 交通部	年月 令和7.4

No	部 品 名 称	材 質	数 量	備 考
①	頂 空	SUS-304	1	R-2、不研、16φ
②	頂取付リベット	CUB-A	4	13φ×20
③	頂取付金具	SUS-304	4	F-B-6×35(50)
④	頂取付金具止めボルトナット	SUS-304	4	10φ×20
⑤	頂取付板	SUS-304	1	R-2、不研、16φ
⑥	交換用取付リベット	CUB-A	4	13φ×20
⑦	外壁 根	SUS-304	4	R-2、不研
⑧	手 指	SUS-304	1	L-2、25×25×3
⑨	手 指	SUS-304	1	32φ×21
⑩	手取付金具取付板	SUS-304	4	F-B-6×35(50)
⑪	手取付金具止めボルトナット	SUS-304	4	10φ×20
⑫	頂取付 防虫網	SUS-304	1	R-1、27#×20メッシュ
⑬	内壁取付 防虫網	SUS-304	1	R-1、27#×20メッシュ
⑭	内 壁 根	SUS-304	1	R-1、不研
⑮	内壁根上取付取付ボルト	SUS-304	36	6φ×20
⑯	内壁根上取付取付ボルト	SUS-304	36	6φ×20
⑰	上壁取付板	SUS-304	1	R-2、F-B-3×25
⑱	配 管	FC-25	1	電気配管メッキ
⑲	押し継 止めボルト	SUS-304	72	6φ×15
20	押し継 止めボルト	B-6M-2	8	L-25×15×3
21	ハリ板	透視板硝子(曲)	10	6mm、予備2枚
22	三角形 止めボルト	SUS-304	32	12φ×35
23	三角形 止めボルト	H-B-C-1	8	(黄銅製補助物)
24	電 燈	FC-25	1	電気配管メッキ
25	下脚取付板 取付ボルト	SUS-304	36	6φ×20
26	ドレンパイプ取付金具	B-6-C-3	3	穴明加工
27	ドレンパイプ	B-6-T-1	3	12.7φ×1.2t
28	フッコーボルト	SUS-304	8	13φ×200
29	下脚 水切板	SUS-304	1	R-2、不研、F-B-2×3.9φ
30	ドレンパイプ金具 取付ボルト	SUS-304	6	4φ×20
31	目 板	B-6-P-3A	8	F-B-3×38×3
32	目板取付ボルト	SUS-304	56	6φ×15
33	鳥居付金具	SUS-304	12	F-B-15×2、7φ、鋼ボルトナット
34	手取付金具	SUS-304	4	38φ×3t

樣仕裝塗

21-27

灯ろうの外側をつぎのとおり塗装を行う。

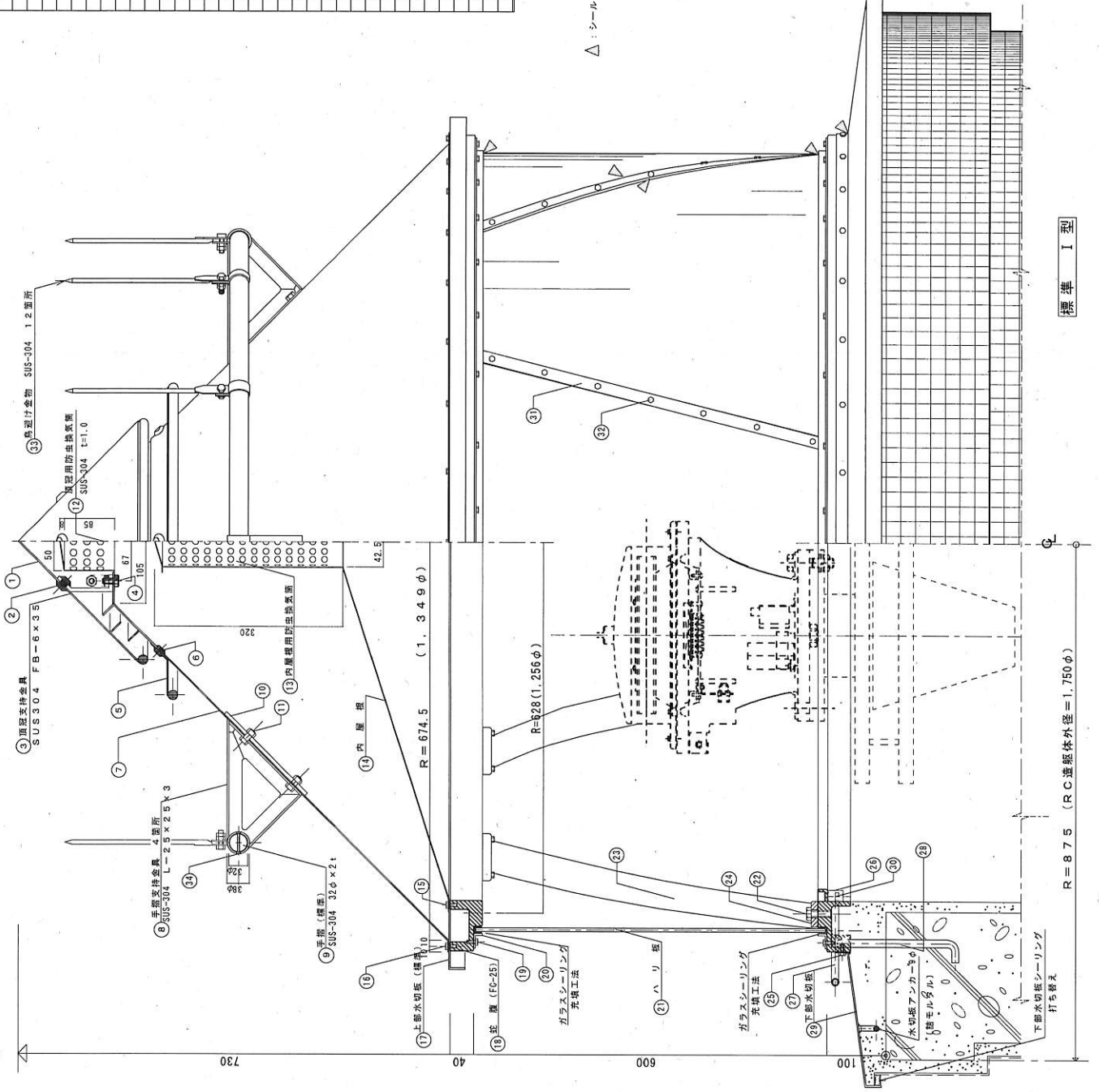
塗装は、刷毛塗りとし、塗装面は、刷毛目、流し、シム、ムラ、フクレ及び割れ等がなく、平滑で下塗りが透けて見えないように仕上げる。

[illegible]

- ・ 塗料
- 内外装塗装
断熱材止めの塗料
： 板金、エポキシ樹脂プライマー
： 耐食性材料、防錆止め、日曜
仕上げ塗料、耐食性塗料、フッ素樹脂塗料（白）
ただし、内牆、内窓の塗料は黒色とする。

染色	マンセル値
白	N 9. 5

- [illegible]



標準 I 型

王二	野田地埋測量所の測量灯台(住友(株)社員改修工事)	令和7年度
国名	元寇船出陣の参進灯台	図番 4/4
図名	灯台を守護国	原図 図15 縮尺 25%
		原図 図15 縮尺 25%
		年月
		山道 77.4